

平成21年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	地域ふれ愛・たすけ愛事業
事業主体 (連絡先)	豊丘村長 吉川達郎 豊丘村役場 産業建設課 土木係 電話:0265-35-9054(直通)
事業区分	地域ふれ愛・たすけ愛事業
事業タイプ	ハード
総事業費	6,106,315 円 (うち支援金 : 2,000,000 円)

事業内容

村が資材を支給し、地域住民が施工する。
 工事内容は、老朽化や破損による維持補修や修繕工事だけではなく、各地域の建設業関係者やそのOBが設計段階から参加し、住民の手による技術や創意工夫によって工事が施工される新設事業も取り入れてゆく。

事業内容

現場打コンクリート工事による道路拡幅工事、生コンクリート舗装による未舗装道路整備工事、道路法面のブロック積施行、集水柵の設置による流水工事



自己評価 (事業実施率) 【 A 】

事業効果

自らが住む地域を、地元住民が協力しながら自らの手で住みよい環境に整備することで、地域の連帯感が生まれ、更により良い地域づくりへと発展することが出来た。また、維持補修や修繕工事だけではなく新設事業も、地元住民やその地域の建設業関係者やOBらが、設計段階から施工まで携わることで知識、技術の共有が図られ継続的な技術向上に繋がった。

公園や水路等の整備を行い、子供達が安全に健やかに過ごせる環境も整備できた。

【目標・ねらい】

地域の住民が自ら先立って、道路や水路、公園を整備および管理することで、地域住民の連帯感が生まれ、生活環境の整備や魅力的な地域づくりを推進する。

自己評価 (目標達成率) 【 A 】

今後の取り組み

資材支給制度は、住民ひとりひとりのボランティア精神の上に成り立っている制度であり、積極的な制度の活用により、地域の住民にとっても「自分たちの手で作り上げた」という達成感とともに、施行側としての責任感、使う側としての感謝の気持ちも持つことが出来る。

今後は、さらに若い世代の皆さんにも積極的に制度として活用していただき、全ての世代が協働して住みやすい地域づくりに取り組んでもらえるようにしてゆきたい。

※自己評価欄は「A」90%以上「B」70~89%「C」50~69%「D」49%以下で示すこと。